

e-BRIDGE Job Point eX V1.4

本ソフトウェアをご利用時のご注意

本ソフトウェアをご利用いただく前にお読みください。

ご利用いただく前に

本ソフトウェアは単体ではご利用いただけません。

下記プリンタドライババージョンと組み合わせて使用することを推奨します。

Printer Driver	Version
TOSHIBA Universal Printer 2	7.204.4408.17
TOSHIBA Universal PS3	7.204.4408.17
TOSHIBA Universal XPS	7.204.4408.9

このプリンタドライババージョンは、Client Utilities DVD (CSW1801.11) に同梱されています。

上記DVDをお持ちではない場合は、弊社Webサイトからプリンタドライバ単体をダウンロードいただけます。

<https://www.toshibatec.com/global/>

内部バージョンを確認するには

本ソフトウェアの内部バージョンは、以下の手順で確認することができます。

手順)

※例) Windows 10の場合

1. プリンタドライバを選択

- (1) [スタート](右クリック) -> [コントロールパネル]の順に選択し、“コントロールパネル”を開く
- (2) [デバイスとプリンターの表示]を選択し、“デバイスとプリンター”画面を開く
- (3) インストール済みのプリンタドライバ(下記3つのうちのどれか1つ)を選択
 - TOSHIBA Universal Printer 2
 - TOSHIBA Universal PS3
 - TOSHIBA Universal XPS

2. プリンタドライバのプロパティを設定

- (1) マウスで選択したプリンタドライバのアイコンを右クリックし「プロパティ」をクリック
- (2) “プロパティ”画面が表示されるので、「デバイス設定」タブをクリック
- (3) 「カスタマイズ」ボタンをクリック
- (4) “カスタマイズ”画面が表示されるので、「プラグイン」タブをクリックしてから、
「Job Point」チェックボックスをクリック
- (5) 「OK」ボタンをクリックして、“カスタマイズ”画面 -> “プロパティ”画面の順番で閉じる

3. 本ソフトウェアの内部バージョンを確認

- (1) もう一度、手順1-(3)で選択したプリンタドライバを選択
- (2) マウスで選択したプリンタドライバのアイコンを右クリックし「印刷設定」をクリック
- (3) [カスタム]タブをクリックし、[出力先デバイス]ボタンをクリックする。
- (4) “e-BRIDGE Job Point eX”画面が表示されるので、「バージョン情報」ボタンをクリック

内部バージョン一覧)

バージョン	内部バージョン
V1.3	7.71.117.0
V1.4	7.71.162.0

アンインストールするには

※本ソフトウェアのインストーラを使って、ローカルコンピュータ上に本ソフトウェアをインストールした場合

本ソフトウェアをアンインストールする場合は、起動している全てのアプリケーションを閉じてから実施してください。

アプリケーションを閉じずにアンインストールを実施すると、アプリケーションから印刷ができなくなる場合があります。

もし、アプリケーションから印刷ができなくなった場合は、アプリケーションを開き直すことで印刷ができるようになります。

本ソフトウェアをアンインストールする時は、以下の手順を実施してください。

手順1)

1. 本ソフトウェアのパッケージに同梱されているsetup.exeをクリック
2. InstallShield Wizard画面で「次へ」ボタンをクリック
3. ラジオボタンで「削除」を選択し、「次へ」ボタンをクリック
4. プログラム削除画面で「削除」ボタンをクリック

手順2)

(a) Windows 7/Windows Server 2008/Windows Server 2008 R2の場合

1. [スタート] -> [コントロールパネル] -> [プログラムと機能]の順に選択
2. プログラムと機能画面で「e-BRIDGE Job Point eX」を選択し、「アンインストール」をクリック
3. 確認画面で「はい」ボタンをクリック

(b) Windows 8.1/Windows Server 2012/Windows Server 2012 R2の場合

1. キーボード上で【Windows】キーを押しながら【C】キーを押す
2. 画面に現れるチャームで「設定」をクリック
3. 設定画面で「コントロール パネル」をクリック
4. コントロールパネル画面で「プログラムのアンインストール」をクリック
5. プログラムと機能画面で「e-BRIDGE Job Point eX」を選択し、「アンインストール」をクリック
6. 確認画面で「はい」ボタンをクリック

(c) Windows 10 /Windows Server 2016の場合

1. [スタート](右クリック) -> [コントロールパネル] -> [プログラムのアンインストール]の順に選択
2. プログラムと機能画面で「e-BRIDGE Job Point eX」を選択し、「アンインストール」をクリック
3. 確認画面で「はい」ボタンをクリック

試供期間およびライセンス体系について

本ソフトウェアを初めてインストールした場合、試供期間としてご利用いただけます。
試供期間は、本ソフトウェアをインストールした日を含めて、**30日間**です。

試供期間を超えてご利用いただくためには、ライセンス登録を必要とします。
ライセンス体系は下記の通りです。

ライセンス形式	製品名
e-BRIDGE Job Point eX with Node License	GB-1560Node
e-BRIDGE Job Point eX with Subnet License	GB-1560Subnet
e-BRIDGE Job Point eX with Domain License	GB-1560Domain

それぞれのライセンス形式の説明は、下記の通りです。

e-BRIDGE Job Point eX with Node License

1台のコンピュータでのみご利用いただけるライセンス形式です。
複数台のコンピュータではご利用いただけません。

e-BRIDGE Job Point eX with Subnet License

ライセンス登録を実施したコンピュータのIPアドレスのセグメントと、同じIPアドレスのセグメントに登録しているコンピュータ(複数台も可)でのみ、ご利用いただけるライセンス形式です。
他のIPアドレスのセグメントに登録しているコンピュータではご利用いただけません。

本ソフトウェアはコンピュータのサブネットマスクの変更に対応していません。
コンピュータのサブネットマスクに関係なく、サブネットマスクは255.255.255.0の範囲(254台までのコンピュータ)でご利用いただけます。

例)

ライセンス登録を実施した コンピュータのIPアドレスの セグメント	同じIPアドレスのセグメント <192.168.1.x>	他のIPアドレスのセグメント <192.168.2.x>
<192.168.1.x>	ご利用いただけます。	ご利用いただけません。

e-BRIDGE Job Point eX with Domain License

ライセンス登録を実施したコンピュータが参加しているドメインと、同じドメインに参加しているコンピュータ(複数台も可)でのみ、ご利用いただけるライセンス形式です。

他のドメインに参加しているコンピュータではご利用いただけません。

例)

ライセンス登録を実施した コンピュータのドメイン	同じドメイン 〈Domain.com〉	他のドメイン 〈Domain.jp〉
〈Domain.com〉	ご利用いただけます。	ご利用いただけません。

お客様のドメイン名にASCIIコード以外の文字が含まれている場合は、本ライセンスをご利用いただけません。

このような環境で本製品をご利用いただく場合は、“e-BRIDGE Job Point eX with Subnet License”をご利用ください。

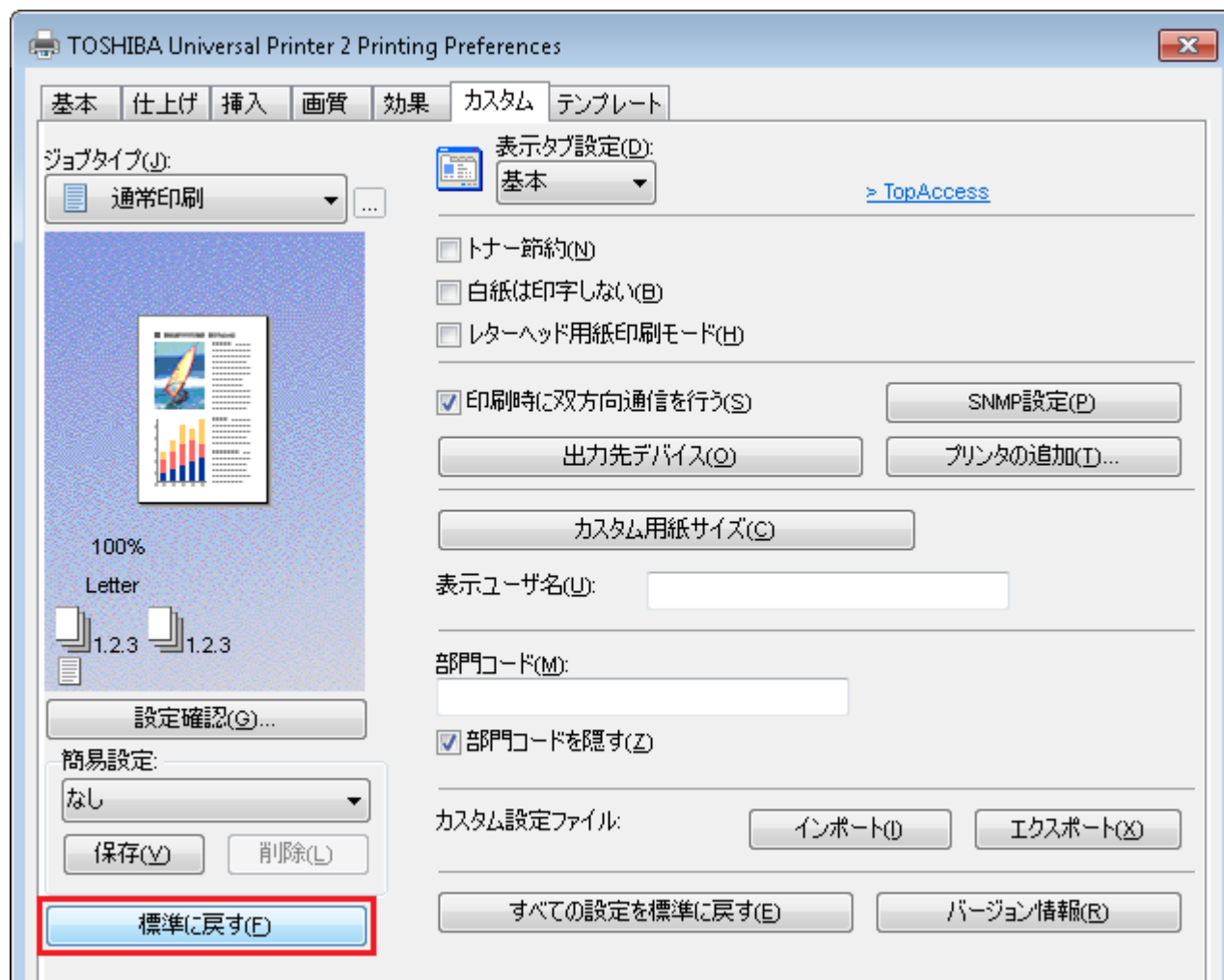
アンインストール前の出力先デバイスの初期化について

本ソフトウェアのアンインストールを行う前に下記操作を行い、設定された出力先デバイスを初期化してください。

※この操作が行われない場合、本ソフトウェアをアンインストールした後に、本ソフトウェアで設定された出力先デバイスはコンピュータ内に保持されます。

出力先デバイスの初期化手順

1. 「カスタム」タブ をクリック
2. 「標準に戻す」ボタンをクリック



Internet Explorer の保護モードが有効な場合の制限事項

32 bit OS上で、保護モード (Protected Mode) を有効にしたInternet Explorerから印刷を行うと、本プラグインの設定が機能しない場合があります。

この場合、Google Chromeから印刷して下さい。

他の Solution Plug-in 製品との同時利用について

本ソフトウェアは、他の Solution Plug-in 製品と同時に利用することができます。

組み合わせは下記の通りです。

製品名／機能名	e-BRIDGE Job Point eX V1.4 との関係
e-BRIDGE Replicator eX V1.4	同時にご利用いただけません。 プリンタドライバのプラグイン設定において、排他処理が行われます。
e-BRIDGE Job Separator eX V1.4	
タンデム印刷	
e-BRIDGE Job Build V1.4	同時にご利用いただけます。 e-BRIDGE Job Point eX の設定が行われた場合、e-BRIDGE Job Build eX V1.4 において、「1つのジョブとして処理する」チェックボックスは強制的に有効に設定されます。